

Creo® GD&T Advisor Extension

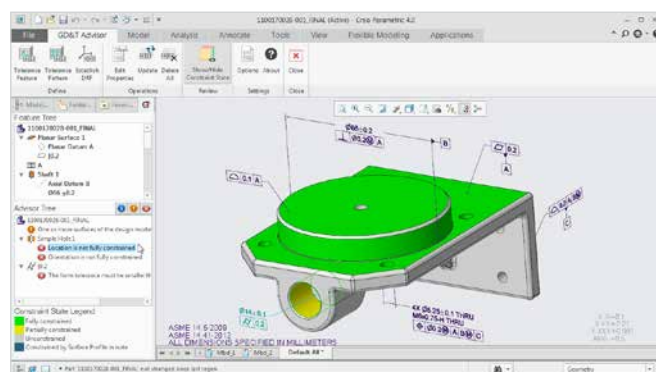
迅速かつ簡単に正確な GD&T 作成

幾何寸法公差 (GD&T) は、モデルの設計よりも詳細化に多くの時間を費やした経験のある方ならご存知のように、面倒な手作業で行います。さらに、この複雑なプロセスは本質的に、エラーが発生しやすいものです。PTC では、これらの問題を解決し、ユーザーが本来の業務である設計に集中できるように、Sigmetrix のパートナーたちと連携し、Creo GD&T Advisor Extension を開発しました。

Creo GD&T Advisor は Creo Parametric 4.0 の拡張機能であり、GD&T の適用に関する専門的なアドバイスと、適切に処理されているかを検証する機能の両方を提供します。関連する標準に準拠し、完全に拘束されたモデルを確実に作成できます。

Creo GD&T Advisor は、GD&T を適用したときの生産性も向上させ、必要なマウスのクリック回数と時間を最大 75 % 削減できます。このソフトウェアは、適用プロセスのあらゆる段階ですぐに応用できるアドバイスを提供することで、複雑な GD&T 標準を簡単に理解できるようにします。ルールセットに含まれるのは、ASME Y14.5-2009、ISO 1101-2012、およびその関連標準です。

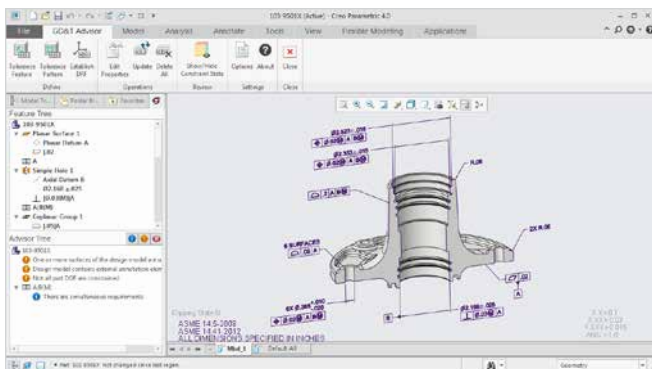
Creo GD&T Advisor を使用すると、最初から GD&T を適切に適用することができるため、コストと面倒な作業を削減できます。



情報豊富なアドバイザーからのメッセージがユーザーにアドバイスと情報を提供。

主なメリット

- 生産性の向上
- コストの削減
- 一貫性の獲得
- 人的ミスの排除
- 設計コミュニケーションの改善による、情報の誤解釈や曖昧性の削減
- GD&T に関する理解の向上



GD&T の機能的なフィーチャー中心のビュー。

機能と仕様

作成

- ・ 機能的、構文的に正確な GD&T を 3D CAD モデル環境で効率的かつインテリジェントに適用

検証

- ・ 構文的なエラーと拘束下にあるジオメトリをわかりやすく表示

情報提供

- ・ 広範なヘルプ コンテンツ、情報豊富なツール チップ、アドバイザーからのメッセージが GD&T の概念の理解を支援

利便性

- ・ インテリジェントなネイティブの Creo アノテーションが、図面作成、公差解析、コンピュータ支援検査、その他の設計作業の下流プロセスで有用

標準のルールセット

- ・ ASME Y14.5-2009 および関連標準
- ・ ISO 1101-2012 および関連標準

サポート対象プラットフォームとシステム要件

最新のプラットフォーム サポートおよびシステム要件については、[PTC サポート ページ](#)をご覧ください。

© 2016, PTC Inc. (PTC) All rights reserved. ここに記載された情報は情報提供のみを目的としており、事前の通知なしに変更される可能性があります。また、PTC が保証、約束、提案を行うものではありません。PTC、PTC ロゴ、およびすべての PTC の製品名およびロゴは、米国およびその他の国における PTC またはその子会社、あるいはその両方の商標または登録商標です。その他の製品名または企業名はすべて、各所有者の商標または登録商標です。新製品や新機能のリリース時期は予告なく変更されることがあります。

J0J8180-CreoGDTAdvisorExtension-DS-JA-1116